

石橋文化センター開園70周年記念

石橋文化センターミュージアムコンサート

MUSEUM

Concert

2026.5.12(火)



西川のぼら(ヴァイオリン)

これまでに朔 望、徳永二男、漆原朝子、パヴェル・ヴェルニコフ、ニコラス・ケーケルトの各氏に師事。12歳で九州交響楽団と初共演する。桐朋女子高等学校音楽科およびウィーン市立音楽芸術私立大学を卒業。これまでに日本国内およびヨーロッパ各地の音楽祭に招聘される。全日本学生音楽コンクール西日本大会第1位、フィラデルフィア国際コンクール部門第3位(1位、2位なし)、アントン・ガルシア・アヴリル国際コンクール第1位。ユーテルペ国際音楽コンクールにおいてソロ・室内楽両部門第1位、合わせて最優秀賞。他国内外多数のコンクールにおいて入賞。2024年より福岡クラシック音楽祭実行委員長に就任。2026年より福岡国際音楽大学講師を務める。



篠原友里(ピアノ)

山口県出身。5歳よりピアノを始める。福岡教育大学教育学部生涯スポーツ芸術課程音楽コース卒業、同大学院修了。ピアノを田中美江、吉田真理の各氏に師事。

第55回全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位、第29回ピティナ・ピアノコンペティションE級および連弾中級において全国大会入賞、第31回飯塚新人音楽コンクール第1位および文部科学大臣賞受賞など、受賞歴多数。国内外のセミナー受講や多様な演奏活動を重ね、ソリストとしてはもちろんアンサンブル奏者としても活動の幅を広げている。

現在、福岡教育大学専任講師。

## 【プレコンサート】



長山佳加(ピアノ) [第35回くるめ新人演奏会出演]

福岡県立明善高等学校を経て、京都市立芸術大学、同大学院修士課程修了。

第31回フッペル鳥栖ピアノコンクールフッペル部門第3位。第5回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール セミファイナリスト。第2回ラフマニノフ国際ピアノコンクールJAPAN G部門第3位およびラフマニノフ賞受賞。第8回刈谷国際音楽コンクール一般部門準グランプリ。第14回下田国際音楽コンクールプロフェッショナル部門第2位。日本フィルハーモニー交響楽団弦楽四重奏団、ポーランド・シレジア・フィルハーモニー管弦楽団と共演。これまでに小野直子、橘高昌男、江口玲、黒川浩、田村響の各氏に師事。

## 久留米市美術館

久留米市美術館開館10周年記念展

美の新地平 — 石橋財団アーティゾン美術館のいま

— 5.24(日) 開館時間 / 10:00~17:00

印象派や日本近代洋画などブリヂストン美術館の伝統を引き継ぎながらも、現代美術や女性作家の作品、日本近世美術の収集にも力を注ぎ、コレクションの幅を広げ続けるアーティゾン美術館。約3000点におよぶ石橋財団コレクションの中から、新収蔵作品を中心に、アーティゾン美術館の「いま」を伝える作品80点を紹介します。



ヴァンリー・カンディンスキー《自らが輝く》  
1924年 石橋財団アーティゾン美術館蔵